



令和7年度
事業者向け

補助金を使って 太陽光発電を 設置しましょう!

太陽光発電のメリット

経済性

- 発電した電気を自家消費することで電気代を削減できます!
- 建物の上に設置すると断熱効果が得られます!



レジリエンス強化

- 停電しても日中は電気が使えます!
- 蓄電池を併せて設置すれば、夜間でも電気が使えます!



企業価値の向上

- 脱炭素に取り組む先進的な企業として、企業価値の向上につながります!



補助金概要 ～ 補助金を活用すると設置費用をより早く回収できます～

対象者

自家消費型再生可能エネルギー発電設備を設置する事業者
※FIT・FIPを利用しないことが要件です。

対象設備

- ①自家消費型再生可能エネルギー発電設備(太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス)
- ②蓄電池(①と併せて設置する場合に限る)

補助額

- ①自家消費型再生可能エネルギー発電設備
発電出力1kW 当たり8万円を乗じた額
かながわ脱炭素チャレンジャーの場合は、1kW 当たり10万円を乗じた額
※大企業の場合は、3,000万円が上限です。
- ②蓄電池・発電設備と併せて設置する場合は、1kWh 当たり5万円を乗じた額
※500万円が上限です。

受付期間

令和7年4月25日～令和8年2月27日 ※先着順により受付し、予算額を超えた時点で終了します。

備考

- ・国や市町村の補助金と併用できます。
- ・太陽光発電は、発電出力10kW 以上であることが要件です。
- ・令和8年3月31日までに、設置工事及び支払いが完了することが必要です。



太陽光設置例（A社の場合）

発電出力100kWの場合

●県と国の補助金を併用すると1,300万円

	補助金なし	補助金あり
設置費用	2,490万円	1,190万円
費用回収年数	9年	4.5年

太陽光発電設備の導入により
電気代が削減でき、
CO₂排出量削減の目標達成にも
寄与しています！
また、補助金を活用することで、
短期間の投資回収も期待されます。



「太陽光発電導入」に対する支援の流れ

まずは、どれくらい設置できるのか調べたい！

太陽光発電設備の導入提案



「建物屋上や敷地内に太陽光をどれくらい設置できるのか知りたい」
「投資回収年数次第では、設置を検討したい」という方は、お申し込みください。

詳しくはこちら



設置事業者の検討や比較をしたい！

事業所用太陽光発電の共同購入



「設置事業者を検討したい」「複数社の見積りを比較したい」という方は、
お申し込みください。

詳しくはこちら



太陽光発電設備導入が決まった！

自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金

詳しくはこちら



窓口のご案内

本補助金に関するお問合せはこちら！

補助金審査事務局
エヌエス環境(株)

電話 050-2030-2713



事業内容

- 申請方法の案内
- 補助要件に関する相談
- 審査状況の確認

脱炭素全般に関するご相談はこちら

カーボンニュートラルワンストップ相談窓口
(公財)神奈川産業振興センター

電話 045-633-5002
メール carbon@kipc.or.jp

事業内容

- 脱炭素に関する支援策や補助金の案内
- 設備の導入に係る資金調達方法の相談
- 企業の脱炭素化へのサポート



神奈川県

環境農政局 脱炭素戦略本部室
事業者脱炭素グループ



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。
SDGs 未来都市 神奈川県